

## 7. 高大接続事業

高大接続事業の一環として8月に高校生向け「公開講座」、2月に「高校生ワークショップ」を計画し、本学教育学部等を進学に、さらには教員を目指す生徒を対象に事業を展開した。

### (1) アドミッションセンターとの連携による「公開講座」

公開講座「令和の時代の教師を考えよう」を8月6日に実施を計画したが、茨城県のコロナ特別警戒発令により4日に急遽中止となった。2年連続での中止となり、特に、今年エントリーした高校生たちには申し訳ないことをした。

### (2) 本センター主催の高校生ワークショップ

1月29日(土)に、高校生ワークショップを本全学教職センターの主催で行うことができた。教職に興味がある、あるいは将来教師を目指そうと考えている水戸市近郊の県立高等学校1年生と2年生を対象にした。「これから教師にもとめられるもの」というテーマのもと、このコロナ禍にあってICTをいかに活用していくかをPowerPointでのプレゼンテーションで発表する機会をつくった。今回はZoomを利用したオンラインでの大学授業体験、さらには話し合い活動を各班で行った。本学の教育学部等への入学意識を高め、教員になろうとする意欲の高揚を図る目的でもあった。4高9名のエントリーがあった。当日参加者は都合により7名となった。

朝9時過ぎから1時間の昼食をはさんでPowerPointによる発表まで盛りだくさんで午後4時半過ぎまで2班でZoomを通しての話し合い活動、プレゼンテーション資料の作成に真剣に取り組んでいた。高校生たちは、ZoomやPowerPointの使用が初めての生徒の多く、操作の仕方からまなび、さらに利用しての主題に迫る時間は充実したものとなった。

最後のプレゼンテーションも立派に発表ができた。

#### 【高校生のプレゼンテーションの資料から】

今日のテーマはこちゅう！！

これからの中学校に求められる能力とは？

(B班)

人にしかできない教育～理想の教師像～

- ・一人一人の個性を大切に。  
昔からの固定観念、押しつけは**厳禁**
- ・**生徒の意見**に耳を傾け、取り入れる  
教師の考えがすべてではない。
- ・**生徒の可能性**をつぶさない  
それぞれが自分の得意なことを発揮できる環境

時代の変化に合わせた教育を  
していける教師

### 授業面でのICT活用

https://www.irasutoya.com/2021/01/blog-post\_42.html

最近ではICTを活用する学校が増えてきている。

→実際に使ってみてどうだったか  
使っていない人はどうなのか  
実際に聞いてみた！！

### 実際に使ってみての声

小テストなどを使った問題をインターネットで見つけたりして、自分で問題を解く時間が増えた！また、コロナ禍でもオンラインで授業を受けることができた！

メリットが多くあがった！！

教師の意見として、問題を解く時間が増えた！